

# 2021年度 法科大学院

## 第1期入学試験問題

### 3時限

### 刑法

### (論文式)

## 試験時間 50分

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
3. 試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は手を挙げて監督に知らせてください。
4. 解答用紙には解答欄以外に記入欄がありますので、監督の指示に従ってそれぞれ正しく記入してください。
5. 解答は、必ず解答用紙の解答欄に記入してください。解答用紙の解答欄以外に記入された解答はすべて無効とします。解答用紙の裏面を使用する場合は「裏面に続く」と記載してください。
6. 解答用紙は各1枚しか配布しません。複数枚請求されてもお渡ししません。
7. 貸与した六法以外の参照は一切できません。
8. 試験問題の内容等について質問することはできません。
9. 問題冊子の余白等は適宜使用してかまいませんが、解答用紙の解答欄以外に記入された解答は無効とします。
10. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

## [刑法]

次の事例における X の罪責について論じなさい（特別法は除く）。

（事例）

X は、アメリカ合衆国に生まれ育った男性（17 歳）であり、ある年の 10 月末、休暇を利用して初めて日本に来た。X は、日本語が全く分からなかったが、10 月 31 日、ハロウィーンの深夜、どこかの家を訪ねてキャンディーをもらおうと思い、JR を乗り継いで、人里離れた終着駅で下車し、30 分歩いて、見ず知らずの V（日本人）の家（一戸建て）のベルを鳴らした。その家の周りには人家、商店は何も見当たらず、墓地しかなかった。V は、ハロウィーンの風習を知らなかったし、普段、訪れる人もいないので、不審に思い、少しだけ玄関の扉を開けたところ、死者の仮装をした X が「トリック オア トリート（Trick or Treat!）」と叫んだ。V は驚き、X は強盗だと思い、咄嗟に、偶然覚えていた英単語（フリーズ）を叫んだ。フリーズ（Freeze）とは、行動の停止を意味するが、仮装していて V の発音を正確には聞き取れなかった X は、これを「プリーズ（Please）」と勘違いし、V の玄関扉を開けて、その中に入り、更に「トリック オア トリート」と叫んだ。V は驚いて後退し、仮装した X が持っていた箒様のプラスチック棒を棍棒だと思い、キッチンに走っていき刺身包丁を取り出し、これで X を刺した。その数分後、X は出血多量で死亡した。